

# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月23日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンウッド  
 コード番号 8903 URL <http://www.sunwood.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々木 義実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 澤田 正憲

TEL 03-5425-2661

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,424	△41.6	△387	—	△465	—	△467	—
28年3月期第3四半期	5,862	63.7	82	—	△7	—	△9	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	△97.74	—
28年3月期第3四半期	△2.02	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	12,280	2,882	23.4	606.05
28年3月期	10,727	3,509	32.6	726.31

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 2,868百万円 28年3月期 3,498百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	7,850	△12.0	300	6.4	160	△5.1	140	△0.7	29.35

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	4,894,000 株	28年3月期	4,894,000 株
29年3月期3Q	160,144 株	28年3月期	77,844 株
29年3月期3Q	4,781,740 株	28年3月期3Q	4,816,156 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、当第3四半期累計期間において、「サンウッド桜上水」の一部住戸、「ガーデンテラス白山」の全戸及び横浜のソリューション物件等の引渡しを行い、売上高は3,424百万円（前年同期比41.6%減）となりました。また、来期の竣工物件である「サンウッド代々木西参道」及び「サンウッド赤坂丹後町」等の販売に係る広告宣伝費等が増加したことにより、販売費及び一般管理費は1,047百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業損失387百万円（前年同期は営業利益82百万円）、経常損失465百万円（前年同期は経常損失7百万円）、四半期純損失467百万円（前年同期は四半期純損失9百万円）となりました。

売上総利益率は19.3%となり、前年同期比1.5ポイント上昇しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

また、各セグメントのセグメント利益は、売上総利益ベースの数値であります。

#### I 不動産開発販売事業

主要セグメントである不動産開発販売事業は、売上高は2,248百万円（前年同期比55.9%減）、セグメント利益は379百万円（前年同期比55.8%減）となり、減収減益となりました。なお、当期は平成29年3月に竣工を予定している「サンウッド東日本橋フラッツ」の売上を第4四半期に計上する計画となっております。

#### II リノベーション事業

リノベーション事業は、売上高は918百万円（前年同期比67.0%増）、セグメント利益は95百万円（前年同期比54.5%増）となり、大幅な増収増益となりました。前期に戦略を変更して積み増しを行った在庫の販売が堅調に推移したことで、前期の年間実績（売上高874百万円、利益89百万円）をも上回る結果となっております。

#### III その他

リフォーム、仲介、賃貸等のその他に含まれる事業の売上高は256百万円（前年同期比18.9%増）、セグメント利益は185百万円（前年同期比53.3%増）となりました。開発前の事業用地及び一棟リノベーションの保有に伴う賃貸収入が寄与し、増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は12,280百万円となり、前事業年度末に比べ1,552百万円増加しました。これは主に、新たに「(仮称)青山一丁目プロジェクト」の事業用地を取得するなどの不動産開発販売事業の仕入案件増加に伴い、仕掛品が1,906百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は9,397百万円となり、前事業年度末に比べ2,179百万円増加しました。これは主に流動負債のその他に含まれる預り金が1,079百万円減少したものの、新規事業用地の取得等に伴い、借入金が増加したことによるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,882百万円となり、前事業年度末に比べ626百万円減少しました。これは主に四半期純損失の計上、剰余金の配当及び自己株式の取得によるものであります。自己資本比率は23.4%となり、前事業年度末比9.2ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は1,579百万円となり、前事業年度末に比べ140百万円増加しました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動の結果使用した資金は3,052百万円(前年同期は954百万円の使用)となりました。これは、仕掛品の増加及び預り金の減少により資金が減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動の結果取得した資金は12百万円(前年同期は6百万円の取得)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動の結果取得した資金は3,179百万円(前年同期は79百万円の取得)となりました。これは、長期借入れによる収入により資金が増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月9日に「平成28年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,543,041	1,680,565
営業未収入金	6,438	28,529
販売用不動産	2,680,165	2,292,314
仕掛品	5,810,258	7,716,819
役員に対する短期貸付金	21,400	12,800
その他	192,045	87,389
<b>流動資産合計</b>	<b>10,253,349</b>	<b>11,818,419</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	197,765	197,765
減価償却累計額	△27,014	△31,120
建物及び構築物(純額)	170,751	166,645
工具、器具及び備品	20,110	23,366
減価償却累計額	△14,005	△16,171
工具、器具及び備品(純額)	6,104	7,195
土地	167,139	167,139
<b>有形固定資産合計</b>	<b>343,996</b>	<b>340,980</b>
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産	3,200	2,232
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	5,500	5,500
その他	121,761	113,210
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>127,261</b>	<b>118,710</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>474,457</b>	<b>461,922</b>
<b>資産合計</b>	<b>10,727,807</b>	<b>12,280,341</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	387,223	28,873
短期借入金	1,294,400	895,600
1年内返済予定の長期借入金	1,082,000	3,576,309
1年内償還予定の社債	48,000	54,000
未払法人税等	28,962	—
前受金	88,443	429,417
引当金	45,240	23,965
その他	1,209,616	128,866
流動負債合計	4,183,885	5,137,032
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	2,794,490	4,063,649
引当金	89,085	96,476
その他	120,730	100,236
固定負債合計	3,034,306	4,260,362
負債合計	7,218,192	9,397,394
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,587,317	1,587,317
資本剰余金	1,433,183	1,433,183
利益剰余金	540,456	△47,331
自己株式	△62,913	△104,228
株主資本合計	3,498,043	2,868,940
新株予約権	11,572	14,006
純資産合計	3,509,615	2,882,947
負債純資産合計	10,727,807	12,280,341

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,862,867	3,424,064
売上原価	4,822,040	2,763,549
売上総利益	1,040,827	660,514
販売費及び一般管理費	958,076	1,047,747
営業利益又は営業損失(△)	82,751	△387,232
営業外収益		
受取利息	780	319
違約金収入	816	9,630
固定資産税等精算金	1,737	—
その他	705	3,051
営業外収益合計	4,040	13,002
営業外費用		
支払利息	68,244	74,876
資金調達費用	25,458	14,622
社債利息	441	257
その他	—	1,179
営業外費用合計	94,144	90,935
経常損失(△)	△7,352	△465,166
特別損失		
固定資産除却損	650	500
特別損失合計	650	500
税引前四半期純損失(△)	△8,002	△465,666
法人税、住民税及び事業税	1,717	1,717
法人税等合計	1,717	1,717
四半期純損失(△)	△9,720	△467,383



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△8,002	△465,666
減価償却費	7,041	7,940
引当金の増減額(△は減少)	△11,774	△13,884
受取利息及び受取配当金	△780	△319
支払利息及び社債利息	68,686	75,133
資金調達費用	25,458	14,622
売上債権の増減額(△は増加)	345,442	△22,090
販売用不動産の増減額(△は増加)	△635,791	387,851
仕掛品の増減額(△は増加)	△724,911	△1,906,561
仕入債務の増減額(△は減少)	122,470	△358,350
前受金の増減額(△は減少)	△59,974	340,974
預り金の増減額(△は減少)	90,151	△1,079,487
その他	△86,164	92,409
小計	△868,148	△2,927,428
利息及び配当金の受取額	669	319
利息の支払額	△67,271	△75,108
資金調達費用の支払額	△7,950	△14,158
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△11,845	△35,663
営業活動によるキャッシュ・フロー	△954,546	△3,052,039
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△109,000	△115,000
定期預金の払戻による収入	112,000	118,000
有形固定資産の取得による支出	△3,300	△5,423
貸付金の回収による収入	8,600	8,600
敷金の差入による支出	△19,930	△88
敷金の回収による収入	17,978	6,838
その他	△32	△319
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,315	12,606
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,048,834	△398,800
長期借入れによる収入	2,118,000	4,845,500
長期借入金の返済による支出	△2,942,560	△1,082,030
社債の償還による支出	△24,000	△24,000
配当金の支払額	△119,969	△120,120
リース債務の返済による支出	△510	△531
自己株式の取得による支出	—	△41,435
その他	—	1,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,794	3,179,957
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△868,436	140,524
現金及び現金同等物の期首残高	1,939,949	1,439,041
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,071,512	1,579,565

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	不動産開発販売事業	リノベーション事業		
売上高				
外部顧客への売上高	5,096,732	550,138	215,996	5,862,867
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,096,732	550,138	215,996	5,862,867
セグメント利益	858,088	61,555	121,182	1,040,827

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム、仲介、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	不動産開発販売事業	リノベーション事業		
売上高				
外部顧客への売上高	2,248,495	918,784	256,784	3,424,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,248,495	918,784	256,784	3,424,064
セグメント利益	379,610	95,077	185,826	660,514

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム、仲介、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。